

平成21年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成21年度当初予算額	395,000千円
平成20年度当初予算額	765,000千円
比 較	△370,000千円(48.4%減)

後期高齢者医療特別会計は、収納した保険料と一般会計繰入金を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付する広域連合納付金が、予算額の95.6%を占めている。

平成21年度は、療養給付費負担金を一般会計で計上したことにより、予算規模は、対前年度370,000千円、48.4%の減となっている。

2. 歳 入

- (1) 後期高齢者医療保険料は、268,949千円で、対前年度81,451千円、23.2%の減を見込んだ。

内訳は、現年度分特別徴収保険料に191,068千円、現年度分普通徴収保険料に76,892千円、滞納繰越分普通徴収保険料に989千円を計上した。保険料は、75歳以上(一定の障害のある方は65歳以上)の被保険者の均等割額32,400円と所得割率6.16%との合計額で、限度額は50万円である。

- (2) 繰入金は、119,110千円で、対前年度295,486千円、71.3%の減を見込んだ。

内訳は、一般会計からの事務費繰入金に10,311千円、保険基盤安定繰入金に108,799千円を計上した。

療養給付費繰入金は、会計処理の変更に伴い廃止した。

- (3) その他の収入は、繰越金に5,000千円、諸収入に1,941千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、11,071千円で、対前年度1,122千円、9.2%の減を見込んだ。

内訳は、総務管理費として8,204千円、徴収費として2,867千円を計上した。

- (2) 広域連合納付金は、377,748千円で、対前年度369,147千円、49.4%の減を見込んだ。

内訳は、保険料268,949千円、保険基盤安定拠出金108,799千円を計上した。

療養給付費負担金は、本年度から一般会計に計上した。

- (3) その他の支出は、諸支出金に1,181千円、予備費に5,000千円を計上した。

平成21年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 保険料	268,949	68.1 %	350,400	45.8 %	△ 81,451	△ 23.2 %
2 繰入金	119,110	30.1 %	414,596	54.2 %	△ 295,486	△ 71.3 %
3 繰越金	5,000	1.3 %			5,000	皆 増
4 諸収入	1,941	0.5 %	4	0.0 %	1,937	48,425.0 %
合 計	395,000	100.0 %	765,000	100.0 %	△ 370,000	△ 48.4 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	11,071	2.8 %	12,193	1.6 %	△ 1,122	△ 9.2 %
2 広域連合納付金	377,748	95.6 %	746,895	97.6 %	△ 369,147	△ 49.4 %
3 諸支出金	1,181	0.3 %	1	0.0 %	1,180	118,000.0 %
4 予備費	5,000	1.3 %	5,911	0.8 %	△ 911	△ 15.4 %
合 計	395,000	100.0 %	765,000	100.0 %	△ 370,000	△ 48.4 %